

創造的な復興へ 東アジアからのインバウンド促進を目指して

宮城県政策紹介シリーズ②

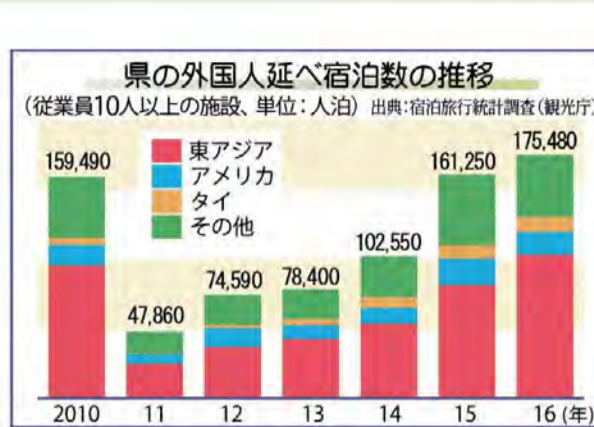
復興の花を咲かせよう!

宮城県は、中国、韓国、台湾、香港の東アジアからの「インバウンド」(訪日外国人旅行客の誘致)を重点的に行っています。海外ではまだまだ低い東北地方の知名度を向上させるため、東北地方のブランド化と、各地での観光資源の磨き上げに努めています。

県は、中国、韓国、台湾、香港の東アジアからの「インバウンド」(訪日外国人旅行客の誘致)を重点的に行っています。海外ではまだまだ低い東北地方の知名度を向上させるため、東北地方のブランド化と、各地での観光資源の磨き上げに努めています。



また、県内各地で各国の旅行者のニーズに合わせた観光資源づくりを韓国向けには、韓国で人気のトレッキング「オルレ」のコースを今年、気仙沼市唐桑と東松島市宮戸に設置する予定です。日本初の九州オルレには、台湾からの4年間に韓国入約14万人が訪れ、宮城オルレでも訪問者数の増加が期待されています。



日本全体では、約6400万人(同2.5倍)に達し、20年には東京五輪が開催されることから、今後外国人観光客が増えることが予想されます。本県は20年に外国人延べ宿泊者数を50万人とする目標を掲げ、東北観光推進機構と連携してインバウンドを推進していきます。

東北を訪問する外国人観光客は、東日本大震災の影響により大幅に減少しましたが、東北は一体となってPRに努めた結果、2016年には約65万人(震災前の1.3倍)、本県は約17万5千人(同1.1倍)と過去最高となりました。

県は、東北各県およびJRや旅行会社などの関係機関とともに東北観光推進機構を設立し、東北地方が一体となった広域観光周遊ルートの旅行商品化に取り組みほか、各県知事によるトップセールスを台湾および香港で行っています。

昨年度からは、東北の観光地のPR動画を作成し、インターネットで公開しています。秋・冬・バライジョンは特に好評で、再生回数が1200万回を超えました。

「民間空港への期待が交流人口の拡大にあることは強く認識しています。海外からの観光客が日本を訪れる時代になっているのに、東北はまだその流れに乗れていません。少しでも、少ないながらも、伸びる可能性がある」と、さらに努力を続けていきます。

「民間空港への期待が交流人口の拡大にあることは強く認識しています。海外からの観光客が日本を訪れる時代になっているのに、東北はまだその流れに乗れていません。少しでも、少ないながらも、伸びる可能性がある」と、さらに努力を続けていきます。



外国人観光客の誘客に本腰 台湾との相互交流を活発に さらに海外へ航空路を広げたい

宮城インバウンドDMO 代表理事 齊藤 良太さん

DMOは、地域の観光資源を効果的に活用しながら、「稼働力」を引き出した観光資源の磨き上げや情報発信に努めています。

「観光客が増えれば、交流人口が拡大し、経済圏として異文化の外国人と接することによる新たな文化が生まれ、地域が活性化します。」と、DMOの目的を語ります。

「観光客が増えれば、交流人口が拡大し、経済圏として異文化の外国人と接することによる新たな文化が生まれ、地域が活性化します。」と、DMOの目的を語ります。

南三陸国際交流協会 理事 佐藤 金枝さん

台湾の台北市出身で、1994年に南三陸町に移住した。東日本大震災の津波で自宅を失った。震災の被害を伝える「語り部」活動に取り組み、生や企業・団体などの教育旅行誘致に力を入れています。

「台湾からの旅行客が好調なのは、親戚が多いためです。震災も、津波被害も多く、津波で甚大な被害を受けた南三陸町は、復興に力を入れています。南三陸町の子供たちも、台湾に派遣する事業も取り組み、末永く相互交流を続けていきたいと思っています。」

仙台国際空港株式会社 取締役営業推進部長 岡崎 克彦さん

民間化から1年半が経過した仙台国際空港。運営会社の仙台国際空港は、入札段階で提案した戦略や構想を次々に具現化し、航空路線拡充と旅客数増加の実績を積み上げています。しかし、国際線の9割以上は国内線の利用客。国際線の利用客拡大を目指した挑戦が続きます。

「民間空港への期待が交流人口の拡大にあることは強く認識しています。海外からの観光客が日本を訪れる時代になっているのに、東北はまだその流れに乗れていません。少しでも、少ないながらも、伸びる可能性がある」と、さらに努力を続けていきます。

企画/宮城県広報課 ◎お問い合わせ/宮城県アジアプロモーション課 022(211)2824

県からのお知らせ

県石巻合同庁舎が移転します

石巻合同庁舎および東部土木事務所は、石巻市東中里で業務を行っています。新石巻合同庁舎の完成に伴い2月下旬より順次移転を進めます。新庁舎での業務開始日は、事務所によって異なります。移転完了までご不便をお掛けしますが、ご理解をお願いします。

◎移転先/石巻市蛇田字新沼田12番地4街区1画地

◎入居期間/業務開始日/①東部土木事務所、東部保健福祉事務所、東部教育事務所/2月26日(月)、②東部地方振興事務所/3月5日(月)、③東部児童相談所、東部土木事務所/3月12日(月)

◎県管財課 ☎022(211)2354

◎県石巻合同庁舎 ☎0225(95)1411(代表)

被災者の住宅再建に向けた民間賃貸住宅の貸主への奨励金

被災した支援対象者の住宅再建を図るため、再建住宅の貸主に奨励金を支給します。

◎支給対象/支援対象者(応急仮設住宅の供与を受けた高齢者や障害者、母子父子世帯の世帯員である父または母および児童)を含む世帯が入居するため、賃貸借契約などを締結した県内の民間賃貸住宅の貸主

◎奨励金の額/月額賃料の1ヵ月分(上限金額8万9千円)

◎届出期限/賃貸借契約締結日の翌日から3ヵ月以内

※詳しくはお問い合わせください。

◎県東部振興課 ☎022(211)3435

http://www.pref.miyagi.jp/site/earthquake/minchintekyo-syouseikinn.html

県有財産の売り払い(一般競争入札)

◎入札物件/①亘理町字館南85-1宅地345.08㎡、②仙台市若林区白萩町48-1宅地64.08㎡、③仙台市宮城野区白鳥1丁目388-6、389-6、390-2、391-1雑種地1455.49㎡、④涌谷町小里字鹿の子10-6宅地238.05㎡

◎申込期間/2月28日(水)まで

◎入札期日/3月14日(水)、15日(木)

◎入札会場/県庁内会議室

◎県管財課 ☎022(211)2353

http://www.pref.miyagi.jp/site/zairi/

みやぎグリーン購入セミナー

「持続可能な地域づくりとグリーン購入」をテーマに環境に配慮し、持続可能な地域づくりを実践する企業から、取り組みのヒントを学びます。

◎対象/定員/事業者、一般県民/60人

◎日時/場所/2月15日(木)午後3時~5時・体験教室、花に関する展示、抽選会など

◎費用/申し込み/無料/2月13日(火)までに、申込書に必要事項を記入し、メールもしくはファクシミリにより下記へ

◎申込書/ホームページからダウンロード

◎県環境政策課 ☎022(211)2663 FAX022(211)2669

Eメール kankyo@pref.miyagi.lg.jp

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kankyo/greenseminar.html

脳脊髄液減少症の研修会

脳脊髄液減少症は、交通事故やスポーツ外傷などで衝撃により脳脊髄液が漏れ出し、頭蓋骨内の髄液が減少して激しい頭痛や目まい、吐き気などの症状が出る病気です。病気の理解を深めるため、専門医師や患者会による講演会を開催します。

◎日時/場所/2月22日(木)午前10時~正午(受付開始 午前9時30分)/県庁2階講堂

◎講師/仙台医療センター 鈴木 晋介氏、脳脊髄液減少症患者・家族支援協会 中井 宏氏

◎定員/200人(先着順)

◎費用/申し込み/無料/2月16日(金)までに下記へ

◎県医療政策課 ☎022(211)2636

みやぎフラワーフェスティバル

皆さんに県産の花や緑をより身近に感じていただくため、みやぎフラワーフェスティバル2018「ハッピーブルー」を開催します。

◎内容/写真家、みやぎ絆大使、平間 至さんのトークショー、園芸家、杉井 志織さんのガーデニング講座、花いけパルム、園師・花師コラージュ、フラワーアレンジメント・寄せ植え体験教室、花に関する展示、抽選会など

◎日時/場所/2月10日(土)午前11時~午後4時/会場/県庁1階ロビー・東側庭園

◎県東部振興課 ☎022(211)2843

日本遺産紹介パネル展

日本遺産「政宗が育んだ『伊達』な文化」のパネル展示を開催します。

伊達政宗公が、古代以来東北に根付いてきた文化の再興を志す中で、これまでにない「伊達」な文化を宮城の地に華開かせ、それが時代や地域を超えて広がりつつあることを紹介します。

◎日時/3月13日(火)~23日(金)

◎場所/県庁1階ロビー・東側庭園

◎県文化財保護課 ☎022(211)3683

聴覚障害者の社会生活教室「終活セミナー」

聴覚障害者を対象にした、社会生活上に必要な知識を学ぶ講座です。亡くなってからお葬式までの流れはどのようなものか、エンディングノートはあったほうがいいのかなどの疑問を解決しませんか。手話通訳と要約筆記(文字通訳)付きで聞かなくても安心です。

◎日時/場所/2月10日(土)午後1時30分~3時30分/宮城県聴覚障害者情報センター

◎宮城県聴覚障害者情報センター (みみサボみやぎ) ☎FAX022(393)5503

◎県管財課 ☎022(211)2541

http://www.mimisuppo-miyagi.org/

子どものインターネット安全利用

県警察は、子どもたちがインターネットに絡むさまざまな犯罪被害に遭わないよう、安全利用の合言葉「じょいふる」を作り、呼び掛けています。

◎合言葉/「じょいふる」を親子で話し合おう。子どもたちが安全に楽しくインターネットを利用できるように「じょいふる」を守りましょう。

◎県警少年少女課 ☎022(211)7171

県議会2月定例会開催

2月15日(木)午後1時から、2月定例会の本会議が開会される予定です。本会議と委員会は傍聴することができます。本会議の様子はインターネットでもご覧いただけます。

【ラウンジコンサート(開会初日)】

◎日時/2月15日(木)午後0時15分~45分

◎出演/柏崎祐子(声楽(ピアノ・弾き語り))

◎曲目/「Time to say goodbye」ほか

◎県議会事務局総務課 ☎022(211)3571

http://www.pref.miyagi.jp/site/kengikai/

チャレンジHACCP(ハザップ)研修会

安全な食品を作るための衛生管理方法HACCP導入への取り組み方法について、事例を交えて説明する研修会を開催します。

◎日時/場所/2月15日(木)午後1時~3時15分/県大合同庁舎1階大会議室

◎対象/定員/HACCPに関心のある食品事業者/70社(1社2人まで、先着順)

◎費用/申し込み/無料/2月8日(木)までにホームページから申込書をダウンロードし、ファクシミリにより下記へ

◎県食と暮らしの安全推進課 ☎022(211)2698

http://www.pref.miyagi.jp/site/haccp/haccpseminar3.html

労働問題の解決をお手伝いします

県は、不当な解雇やブラックバイト、パワハラなどの労働トラブルについて、労働者と会社の間で自主的な解決が困難な場合に、双方の歩み寄りを目指す「個別労働使紛争のあっせん」を行っています。労働問題に精通した弁護士などのあっせん員が労使双方の主張を聴き取り、解決に向けた当事者同士の話し合いをお手伝いします。相談の内容により他の適切な機関などの情報提供もしています。まずは、ご相談ください。

◎費用/申し込み/無料/電話にて下記へ

◎相談内容などの秘密は厳守されます。

◎県労働委員会事務局 ☎022(211)3787

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/tirou/kobetu-assen-1.html

※日程や申し込み方法など、各お知らせの詳しい内容はお問い合わせください。アドレスを掲載しているお知らせは、ホームページにも詳しい情報があります。※東日本大震災に関する各種制度および相談窓口などの情報は、データ放送(NHK総合、ミヤギテレビ)でも配信しています。

食材王国みやぎ

食料王みやぎが誇るおいしい食材をご紹介します。

宮城がうまい!

Vol.5~トマト~

〈機能性成分リコピンに注目 健康野菜の代名詞「トマト」〉

県内では、石巻市、栗原市、松島町など、各地でトマト栽培が行われています。近年は、1ヘクタールを超える大規模施設により越冬型の長期栽培も行われ、1年中、県産トマトを購入できます。

トマトの真っ赤な色は「リコピン」と呼ばれる色素。血中HDL(善玉)コレステロールを増やす効果などで注目されています。リコピンは、油に溶けやすいためオリーブオイルやチーズなどと一緒食べることで効果よく摂取できます。

おいしさ新発見 トマトのアレンジレシピ

トマトは、サラダなど生食だけでなく、熱を加えてもおいしい野菜です。宮城の新鮮な魚介類と合わせるなら、「トマトパスタ」がお薦め。アクアパッツァは水で魚介類を蒸し焼きにしますが、トマトパッツァはトマトソースを使うのがポイントです。

作り方は、フライパンにトマトソースを敷いて、その上にサケやタラ、ヒラメ、カレイなどの切り身やアサリなどの貝類、お好みの野菜と生のトマトを加え、ふたをして10分ほど蒸し焼きにするだけ簡単。トマトのグルタミン酸と魚介類のイソイソ酸がうま味のハーモニーを奏でます。トマトは魚の臭みを消してくれるので、苦手な方も、ぜひお試しください。

ミニトマトを湯煎したチャコレートにつけて室温で固めれば「トマト・オ・ショコラ」の出来上がり。見た目もかわいく、酸味と甘味の「バランス」が絶妙です。

トマトを使ったアレンジレシピで、おいしく健康的な毎日をお楽しみください。

カゴメ株式会社 東北支店営業推進課 フードプランナー 菅原美穂 安東 芳理さん

◎県東部振興課 ☎022(211)2813

食材王国みやぎホームページ http://www.foodkingdom-miyagi.jp/